

## 第 36 回 中部地盤工学シンポジウム 論文募集

主催：公益社団法人 地盤工学会 中部支部  
後援(予定)：一般社団法人 日本建設業連合会 中部支部  
一般社団法人 日本応用地質学会 中部支部  
一般社団法人 中部地質調査業協会  
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 中部支部

日 時：令和 6 年 8 月 6 日(火) 9:00~16:00 (予定)

実施方法：名古屋大学 ES 館 ES ホール (対面形式およびオンライン形式の併用で開催いたします。)

地盤工学会中部支部では下記要領で中部地盤工学シンポジウムを開催致します。教育機関の方々はもちろんのこと、官公庁、コンサルタンツ、建設業など各分野の皆様におかれましても積極的なご投稿とご参加をお願い申し上げます。なお研究論文については、参加の事前登録をして頂くと、Web からダウンロードして頂けるようになります。また、研究論文は、研究発表から約 6 カ月後に地盤工学会中部支部のホームページ上で一般にも公開されます。

### □ 論文発表申込み要領

テーマは自由です。

(1)論文投稿者は中部支部の会員に限ることはしません。

(2)論文発表の申込みは、支部ホームページ内の申込みフォームにて、以下の①~⑥をご記入の上、令和 6 年 5 月 10 日(金)までにお願いします。

①論文題目

②概要(400 字程度)

③キーワード(5 句以内)

④発表者について：氏名とその読み仮名(ひらがな)・所属・年齢・会員の場合は会員番号・会員種別

⑤連名者について：氏名・所属

⑥連絡先(連絡代表者氏名・住所・電話番号・E-mail address)

※発表者がどなたか明確にわかるように記入してください。

※申込みメールを事務局にて確認しましたら、受信したことをお伝えするメールを申込者へ返信いたします。申込から一週間程度経過しても返信がない場合は、メールが届いていない恐れがありますので、お手数ですが再度ご連絡をお願いいたします。

(3)論文原稿作成をお願いする方を中部支部シンポジウム部会で検討し、令和 6 年 5 月末までにその結果を上記⑥連絡代表者の方にご連絡します。一般発表として、全 18 編ほどを予定しております。投稿多数の場合にはやむを得ずご辞退いただく場合がありますのでご了承ください。

(4)発表していただく論文原稿は、執筆要領に基づいて 4~8 ページとします。

なお、詳細は論文の採否のご連絡の際にお知らせします。

(5)論文原稿は令和 6 年 6 月 28 日(金)までに E-mail で下記宛てにご提出下さい。(締切厳守でお願いします。)

(6)投稿料は 6,000 円(学生・非会員の区別無し。)

(7)参加費： 会員(特別会員を含む)4,000 円、学生会員 1,000 円、非会員 6,000 円、60 歳以上の正会員/特別会員 3,000 円(シニア割引)。投稿料をお支払いいただいた方の参加費は不要です。

(8)40 歳未満の発表者を対象に、シンポジウム部会委員が採点を行い、原則、上位 3 位までを優秀発表賞として表彰いたします。

(9)優れた研究成果の論文をご発表いただいた方 1 名に中部支部賞(研究奨励賞)が与えられます。表彰対象者は支部規程により当該年度の 3 月 31 日現在において 40 歳未満の地盤工学会の会員の方といたします。中部支部賞の受賞者には、国土交通省中部地方整備局の総合評価方式等の入札・契約手続きにおいて、支部表彰が信頼度(優良表彰)の項目で加点対象になっております。なお、詳細については、中部地方整備局ホームページ [https://www.cbr.mlit.go.jp/eizen/nyusatsu\\_guideline.htm](https://www.cbr.mlit.go.jp/eizen/nyusatsu_guideline.htm)(建設コンサルタンツ業務等における入札・契約手続きに関するガイドライン)を参照ください。

その他：シンポジウム当日のプログラム、開催方法、一般参加申し込みと事前登録方法の詳細につきましては、7月上旬に地盤工学会中部支部のホームページ(<https://www.jgs-chubu.org/>)に掲載します。